

2026. 4. 7 (tue) -- 5.15 (fri)

柳川AIR事業2025成果展

浅井真理子

隙間の地形 | 川のはなし



MarikoASAI

柳川市民文化会館suitoやながわ  
柳川市立図書館あめんぼセンター  
市内各図書館

入場無料



Landform of Out of Sight

開館日時

柳川市民文化会館suitoやながわ (土日・ゴールデンウィークは開場時間が変則的ですのでご注意ください)

月曜日休館 月曜日が祝日の際は火曜日休館 9:00-22:00

\*以下ホールイベント開催時はイベント終了後(夕方~夜間)のみご覧いただけます

4/ 18(sat) 19(sun) 25(sat) 26(sun)

5/ 2(sat) 3(sun) 4(mon) 5(tue) 7(Thu) 9(sat) 10(sun)

イベント時の展示開場時間は生涯学習課文化係までお問い合わせください

柳川市立図書館あめんぼセンター

月曜日・最終木曜日休館 日・土 10:00-18:00 火-金 10:00-20:00

\*市内各図書館の開館時間、設置状況等はHP・お電話等でご確認ください <https://library.city.yanagawa.fukuoka.jp>

主催 柳川市教育委員会 問い合わせ 0944-77-8836(生涯学習課文化係)

\_Saga of a River

# 柳川 AIR 事業 2025 成果展

浅井真理子

隙間の地形\_\_川のはなし

MarikoASAI

Landform of Out of Sight

\_Saga of a River

わからないほうのことを考える。その広い世界の地形とそこに響く音のことを。

あなたが夢で見た青い上着がどんな青なのか、私にはわからない。  
流れる時間を見ているように思える映画も、1秒間に24コマ静止画のその隙間の物理的な黒を脳が埋める錯覚とか。

黒い隙間、みえていないほうを覗く。

わからないという知覚をみとめ、疑問符が重なるような場所を歩いてみる。

浅井真理子

--

浅井は知らない土地でしばらく暮らす-帰ってくる-またどこかへ行くを繰り返し、多様な価値観の中で自分を揺らしながら制作を続けてきました。

隙間の地形\_\_川のはなしシリーズは2021年から続けているプロジェクトです。

<https://www.marikoasai.com/projects>

世界各地で出会った人々に聞いた話をそのまま書き綴る「川のはなし」。

川の水が土地を変え、水もまた2度と同じ形にならないように、綴られた他者の世界は伝達の中でずれて形を変えていきます。

2024年盛夏柳川の地を最初に訪れた際、折しも豪雨の直後、田には水が上がり柵のない道を走ると一面が平な水の印象。すぎましい湿度も相まって水の上を走ると水の中にいるような。水（自然という他者）との距離は既知のそれとは大きく違い、位置が定まらない。その感覚と柳川の地形に興味を持ちアーティスト・イン・レジデンスという制度を利用して再度柳川を訪れました。

この町の古い建物で約一ヶ月暮らし、道に迷いながら歩き、車で走り回り、人々と話す。そして、「川のはなしのつづきのつづきのはなし」を制作しました。

この町で出会った人々のまばたきを収集して、これまで集めたまばたきと共に制作された映像作品もまた、フィルムの静止画の間の黒い隙間のように、私たちが認識していない広い方へ、わからないほうへと向かいます。

柳川市民文化会館 *suito* やながわでは IF 白秋ホール手前の暗闇と、ガラス越しの水路とともに、映像と言葉のインスタレーションを制作予定。

川のはなしのつづきのつづきのはなしは、これまで綴られてきた川のはなし（2021）・川のはなしのつづきのはなし（2021）と共に市内の図書館に、誰もが自由に読めるように新刊本コーナー等に設置予定。町の人たちの生活の中に溶け込みます。

川のはなしを水先案内に、町の中でインスタレーションが交錯しながら、作品に触れる人の中に、一過性の、わからないほうの地形を生み出そうとしています。

## 浅井真理子

美術家 1986 愛知県立芸術大学 油画科卒業, 1988 愛知県立芸術大学 大学院修了

## 主な展覧会

《If a monster runs after you, where do you hide in?》Galerie Christa Shuebbe [デュッセルドルフ・ドイツ] 2000, 《偶然の振れ幅》川崎市民ミュージアム [神奈川] 《Charlottenborg Efterårsudstillingen 2001》Charlottenborg [コペンハーゲン・デンマーク] 2001, 《朝食前の嘘》秋吉台国際芸術村 [山口] 2002, 《第一回ハイファビエンナーレ》ハイファ市内各所 [ハイファ・イスラエル] 《beautiful town (plenty of empty)》東京国際フォーラム エキジビション・スペース [東京] 2010, 《聞こえない声は、空に溶け拡散する》愛知県立芸術大学サテライトギャラリー / 豊田市藤沢アートハウス / 豊田市美術館 [愛知] 2012, 《はしがつるつるのみちをとおってかなたをさわりに》Small Projects [トロムソ・ノルウェー] 2014, 《BLIND GARDEN》CAI02 [札幌] 2016,2018, 《SUKIMA NO CHIKEL\_inbetween》Galleri Fjærstein [マンダーレン・ノルウェー] 2022, 《内なる旅〜物に宿された記憶》苫小牧美術博物館 [苫小牧] 2019, 《BLIND GARDEN》愛知県立芸術大学サテライトギャラリー [愛知] 2022, 《隙間の地形と谷の話》obi gallery [神奈川] 《柳川現代美術計画II》戸島家住宅 [福岡] 2024 など

## 主なプロジェクト

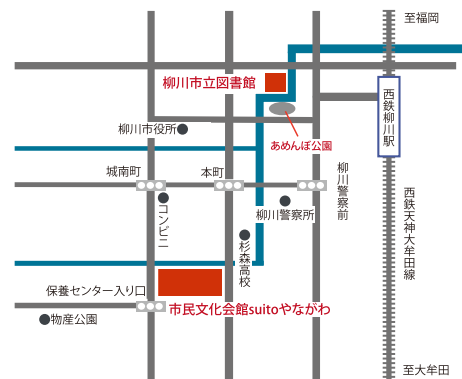
《Open Studio》Mariko Asai Studio [東京] 1995-8, 《旅籠町 町屋プロジェクト》佐藤宅 [東京] 2000, 《「箱と人」》Gallry PSYS, 静岡県立美術館 [静岡] (作家6人による企画) 2011, 《somewhete not here work on progress》Para Hotel(旧白井屋ホテル) [群馬] ハンマーヘッドスタジオ / SAKURA WORKS (大友恵理企画) [神奈川] Kysten Studio/ kinnerps/ SNE [トロムソ・ノルウェー] CenterFor Northern People [マンダーレン・ノルウェー] 豊田市美術館 / 豊田市藤沢アートハウス [愛知] など 2011~, 《隙間の地形》2021~, 《潜む言葉\_Hidden Language》2022~

同時開催 柳川市民文化会館 *suito* やながわ 於: IF ギャラリー

2026. 5. 9 (sat)-17 (sun) 10:00-17:00

カン・ダヒ、川村愛『함께 ともにつくると感じる柳川と韓国をつなぐアート』

marikoasai.com



柳川市立図書館あめんぼセンター  
〒832-0042 福岡県柳川市大字一新町 3-1  
TEL : 0944-74-4111

柳川市民文化会館 *suito* やながわ  
〒832-0058 福岡県柳川市上宮永町 43 番地 1  
TEL : 0944-77-8836

